

HARIO



HOW TO USE

⚠ 注意

- 専用加熱器具でご使用ください。
- 火災の恐れがあります。お取扱いにはご注意ください。
- 加熱中は顔などを近づけないでください。
- ガラスにキズのつくスポンジやクレンザーは使用しないでください。
思わぬときに破損の原因となります。

MINIPHON
ミニフォン

取扱説明書

お買いあげ誠にありがとうございます。正しくご使用していただくため、
この取扱説明書を必ずお読みください。また、お読みになりましたら、
大切に保管してください。

材質のご案内

耐熱ガラス

(耐熱温度差120°C)

上ボール

耐熱ガラス

(耐熱温度差150°C)

下ボール

HARIO Glass®

HARIO Glass®はHARIOの
耐熱ガラス素材の商標です

ステンレス

ランプフタ

耐熱ガラス

ランプガラス

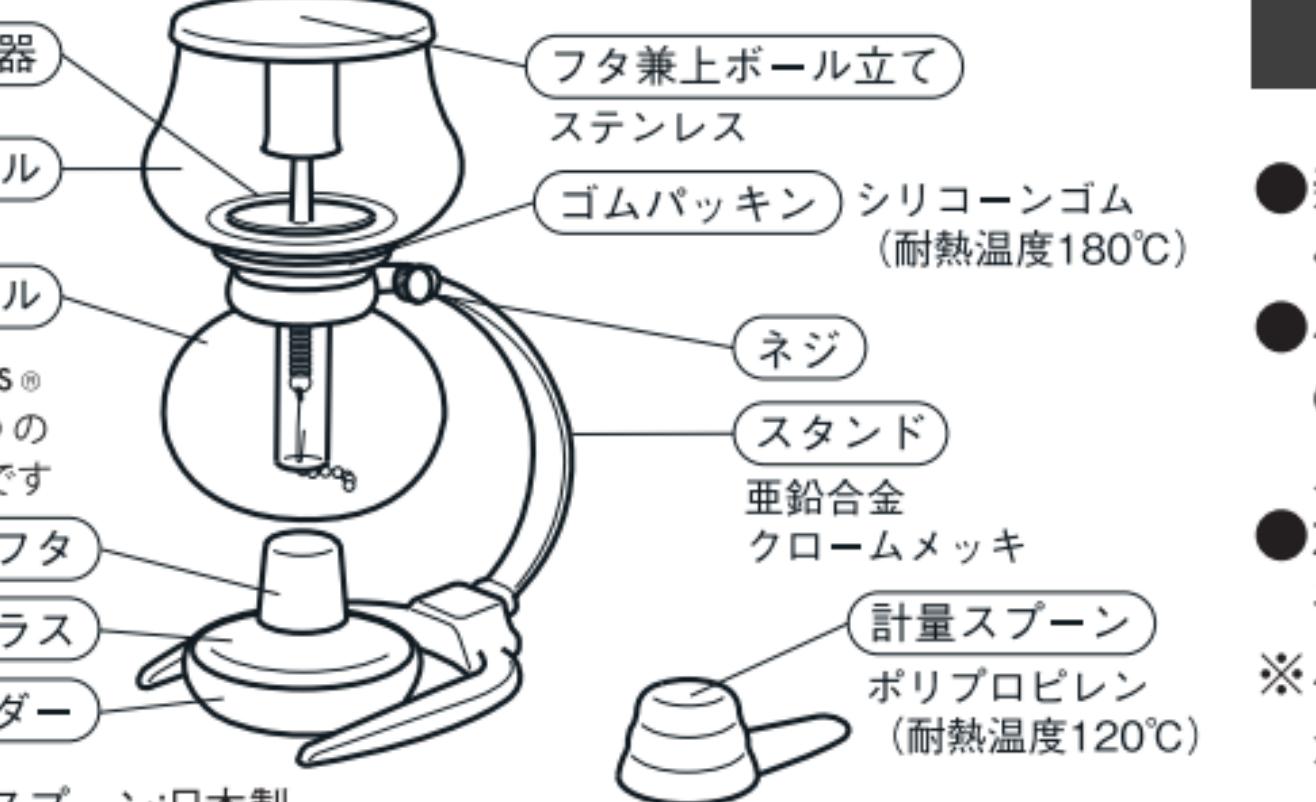
ステンレス

ランプホルダー

アルコール
ランプ

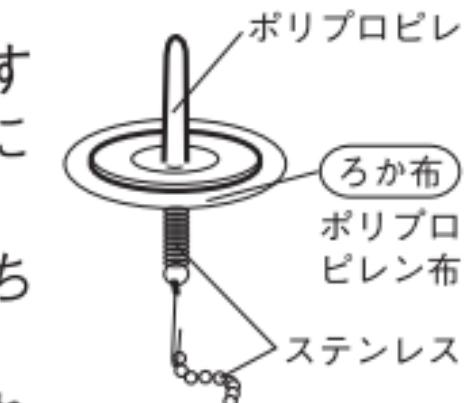
●上ボール・下ボール・ランプガラス・計量スプーン:日本製

●フタ兼上ボール立て・ゴムパッキン・スタンド・ネジ・ランプフタ・ランプホルダー・ろか器:中国製
・この製品は日本で品質管理し、組立てたものです。



ろか器のお取扱い方

- 新しいろか器、ろか布は必ず熱湯を通してからお使いください。
- ろか布は、繰り返しご使用になると臭気がうつりますので、その都度よく水洗いしてから、水をはった容器に入れて冷蔵庫の中で保存してください。
- 水洗いの際は、歯ブラシなどを使って洗うと汚れが落ちやすくなります。
※ろか布にはお取替えパーツがあります。ろか布の汚れが気になる場合は、ハリオのろか布FS-101(5枚入り)と指定してご購入ください。

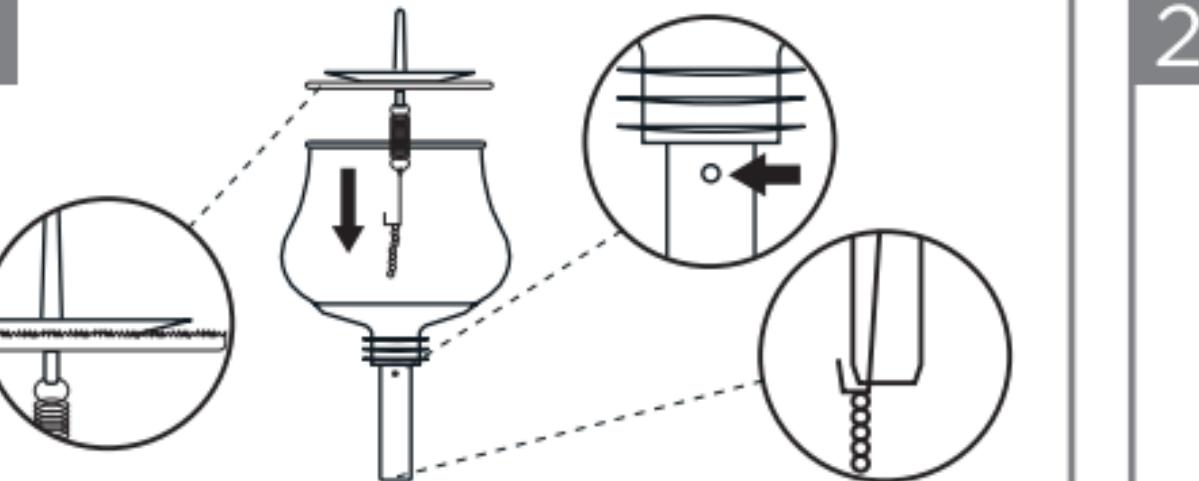


ろか布 / FS-101

ご使用方法

お湯から始めますと、早くコーヒーができます。

1



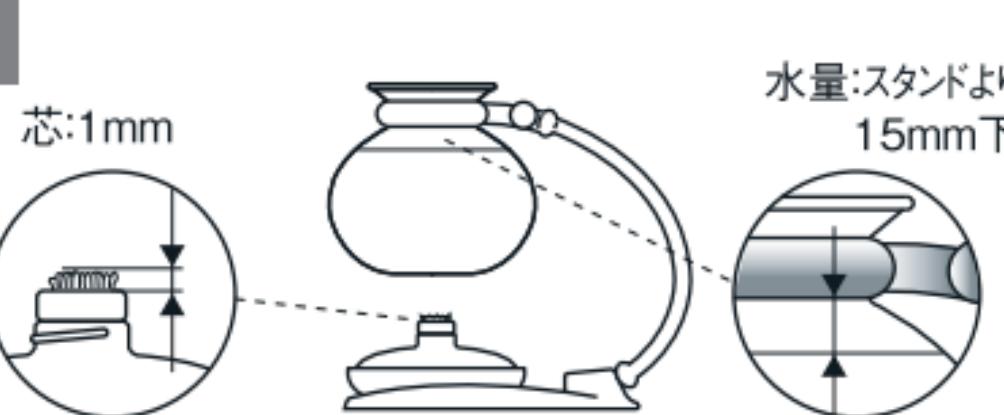
ろか布は起毛面を上にしてろか器にセットします。ろか器を上ボールに入れて鎖を引き、フックを足管の先端に引っ掛けで固定します。ゴムパッキンの下に小さな穴(圧力調整穴)が見えることを確認してください。

2



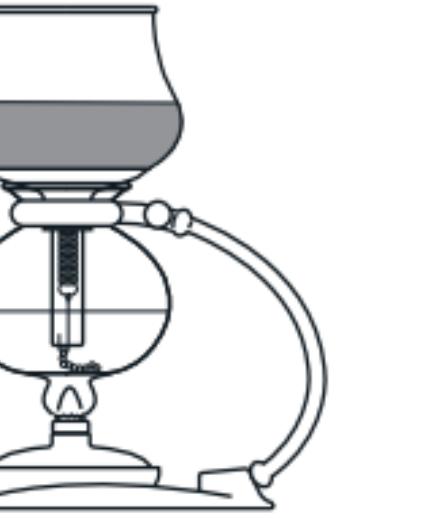
計量スプーンでコーヒー粉を上ボールに入れます。1杯分のコーヒーは計量スプーンにすりきり1杯(約12g)が標準です。お好みに合わせて増減してください。

3



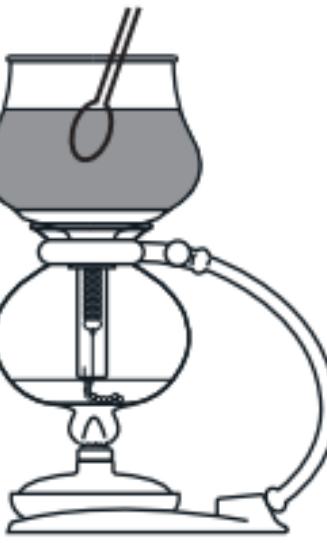
一杯分(130~140mL)のお湯または水を下ボールに注ぎます。スタンドの約15mm下が水量の目安です。上ボールを差し込みます。圧力調節穴が水面に隠れていないことを確認してください。隠れている場合は水量を減らしてください。綿芯は火口より1mm程度にしてください。

4



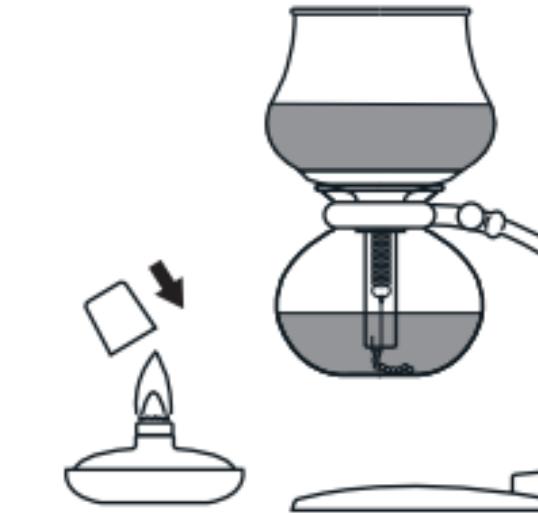
アルコールランプに火をつけます。アルコールランプは下ボールの中心に置いてください。上ボールの足管には圧力調整穴がありますので、お湯が沸騰すると自然に上がります。

5



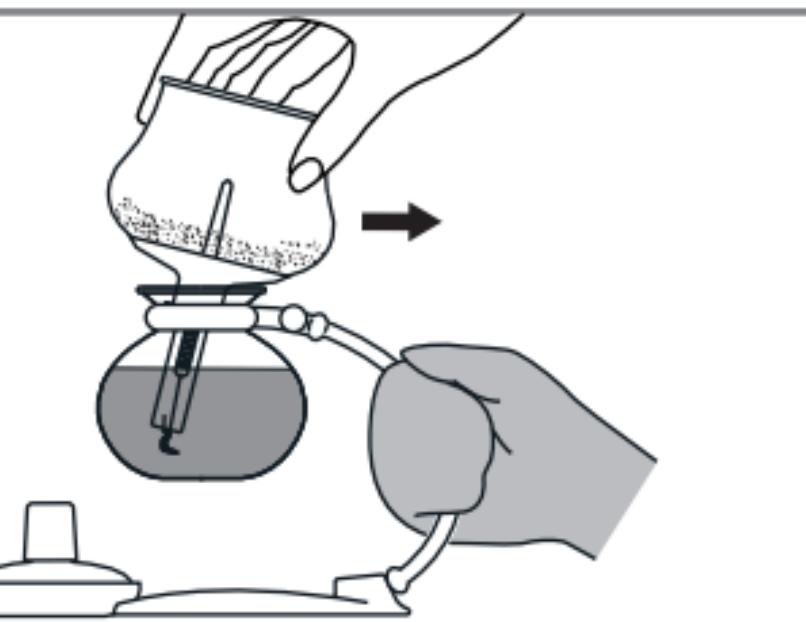
下ボールのお湯が上がりましたら、スプーンなどで粉をほぐす程度にかきませ、そのまま1分程加熱を続けます。(湯の量が多い、火力が強すぎると、上ボールより少量のコーヒーが飛び出することがあります。)

6



加熱後、スタンドをアルコールランプから遠ざけてランプフタをかぶせて火を消し、上ボールからコーヒーが下がるのを待ちます。

7



下ボールにコーヒーが下がったら片手でしっかりとスタンドを持ち、上ボールをスタンド側に傾け静かにはずし、上ボール立てに立ててください。

8



温めたカップに注いでお召し上がりください。

おいしいコーヒーをいれるには

- 器具はつねに清潔にし、ご使用前にも水洗いをしてください。
- コーヒー豆は中細挽き～中挽きがおすすめです。
- コーヒー粉は、新鮮なものをご使用ください。
(コーヒー粉の保存は密閉できる容器が適しています。)
- サイフォン式コーヒー1杯分の標準量
コーヒー粉 約12g
使用するお湯または水... 130～140mL
出来上がりコーヒー 約120mL
- あらかじめ温めたコーヒーカップに、出来上がったコーヒーを注ぎますとよりおいしくいただけます。

お取扱い上の注意

～事故を防ぐために次のことは必ずお守りください。～

- !ガラスは割れるものです。洗浄やご使用時はていねいにお取扱いください。
- !ヒビ、欠け、強いスリ傷の入ったものは、思わぬときに破損し、火災の原因となることがありますので絶対に使用しないでください。
- !燃えやすいもののそばでは使用しないでください。火災の恐れがあります。
- !アルコールランプは火がついたまま移動させないでください。

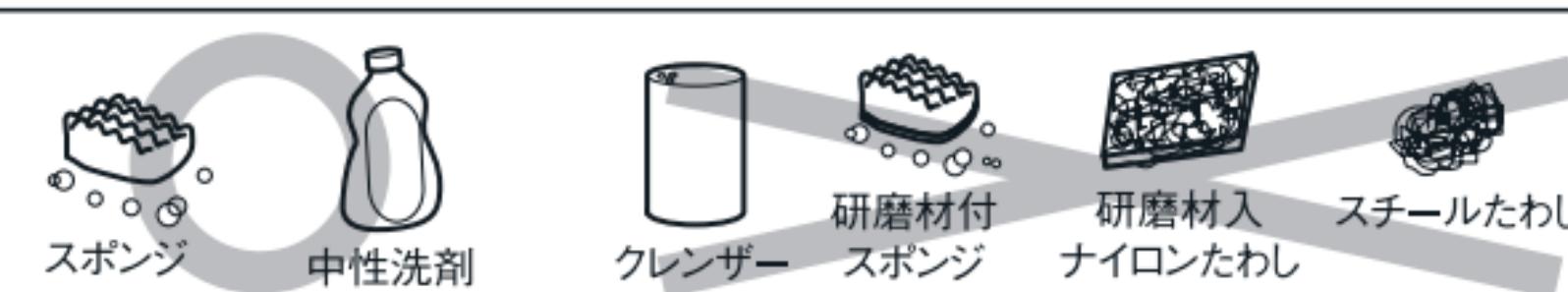


ヒビ、欠け
強いスリ傷

- !お子様に使用させないでください。また、幼児のそばで使用したり、幼児の手の届く所に置かないでください。
- !突然一気に沸騰してお湯が激しく吹き出す恐れがあります（突沸現象）。加熱中は顔などを近付けないでください。
- 突沸現象については、弊社ホームページwww.hario.comをご参照ください。
- ご使用前には洗浄をしてください。
- ケガ防止の為、お取り扱い前にはヒビや欠けが無いかご確認ください。
- ヒビ、欠け、強いスリ傷の入ったものは、思わぬときに破損することがありますので、使用しないでください。
- ガラス器の内面を、金属スプーンなどで強くたたいたり、強くこすったりしないでください。破損の原因になります。

お手入れの方法

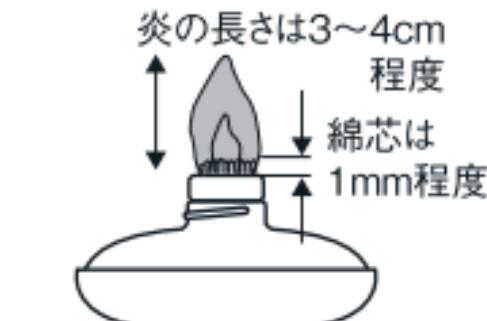
- ⚠ 洗浄する場合は、やわらかいスポンジに中性洗剤を使用してください。
- ⚠ やわらかいスポンジでも、右図のようにクレンザーやガラスに傷のつく研磨材、または研磨粒子がついているスポンジなどは使用しないでください。思わぬときに破損する原因となります。
- 上ボール・下ボール・ろか器は食器洗い乾燥機のご使用ができます。上ボールはゴムパッキンを付けたままご使用できます。下ボールはネジを外してスタンドから取り外し、ご使用ください。ご使用の際は、お手持ちの食器洗い乾燥機の取扱説明書をよくお読みください。
- ガラスの汚れのひどいときは「家庭用漂白剤」を薄めてご使用ください。その際「家庭用漂白剤」の取扱注意書を必ずお守りください。漂白後は十分に水洗いしてください。
- ガラスの内面を洗う際、十分ご注意ください。内側から力を入れてタオルを絞る様にヒネリ洗いをしますと、破損し思わぬケガをする危険があります。



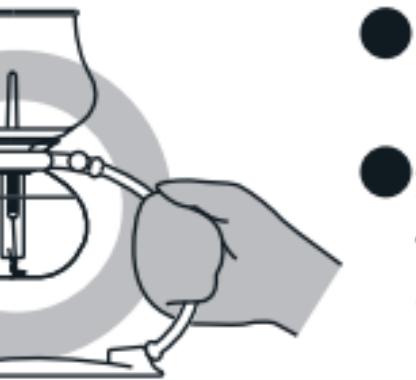
アルコールランプについて

- ⚠ 燃料用アルコールのみでご使用ください。ガソリン、ベンジン、石油は絶対に使用しないでください。
- ⚠ 点火する前に、ランプガラスのヒビ、欠けがない事を確認の上、アルコールを8分目以下まで入れてご使用ください。
- ⚠ 火がついた状態でアルコールランプを動かさないでください。火災の恐れがあります。使用途中でのアルコールの補給は、絶対にしないでください。
- ⚠ 火を消した後は、消えたことを必ず確認してください。火災の恐れがあります。

- 綿芯は火口から1mm程出してください。また、炎の長さは3~4cm程度になるように綿芯の長さや広がりを調整してください。
- 綿芯は、ミニフォン専用のものをご使用ください。
- 火を消す際は、ランプフタでフタをしてください。
- 燃料用アルコールは、揮発性の高いものです。残ったアルコールはアルコールの容器にもどしてください。
- 燃料用アルコールについては、アルコール容器の注意書・説明書をよく読み、お取扱いには十分ご注意ください。



- 破損した際のお取扱いは、ケガをしないよう十分ご注意ください。
- 廃棄する際は、各自治体の指示に従い分別してください。
- コーヒーサイフォンとしての用途以外には使用しないでください。
- 外側の水滴は拭き取ってから火にかけてください。
- 専用加熱器具のアルコールランプをご使用ください。
- スタンドは熱くなりますので、素手で持たないでください。
持ち運びの際は、なべつかみなどを使ってスタンドを持ってください。また、ビニール製のテーブルクロスなど、熱に弱いものの上には置かないでください。台に置く際は必ずなべしきなどをご使用ください。
- ガラスが熱いうちにぬれた布でふれたり、ぬれた台の上に置くと急激な温度変化により破損する場合があります。おやめください。
- 下ボールは、アルコールランプの中心に置いてください。



- 上ボールにお湯が上がった際に、下ボールが空だきに近い状態になりますが、必要以上の加熱は絶対にしないでください。破損の原因となります。

燃料用アルコールの選び方

- 購入の際は薬局などで燃料用アルコール(コーヒーサイフォン用)をご指定ください。
- 燃料用アルコールは飲用すると危険ですので幼児の手の届かないところに保管してください。また、医薬用外劇物に指定されているものは認印またはサインを要求される場合があります。

製品についてのお問い合わせ先

HARIO株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9-3

フリーダイヤル: 0120-39-8208

<https://www.hario.com>

部品のお取扱い・お問い合わせ

パーツについて

HARIO パーツ

検索

またはフリーダイヤル : 0120-39-8208

家庭用品品質表示法による表示

品 名 耐熱ガラス製器具

使 用 区 分 直火用

耐 熱 温 度 差 150°C

取扱い上の注意

- 火にかける時は外側の水滴をぬぐい、途中で差し水をする時は冷水をさけ、またガラスの部分が熱くなっている時はぬれた布でふれたり、ぬれた所に置かないで下さい。
- 空だきをしないで下さい。
- 洗う時は、研磨剤入りたわし、金属たわしやクレンザーなどを使用しないで下さい。
- 突然一気に沸騰して湯が激しく吹き出す恐れがあるので、加熱中は顔などを近づけないで下さい。
- 加熱器具の中心に置き、必ず弱火で使用して下さい。
- 使用区分以外には使用しないで下さい。

HARIO株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9-3

85034501 DA-1 説明書 2301